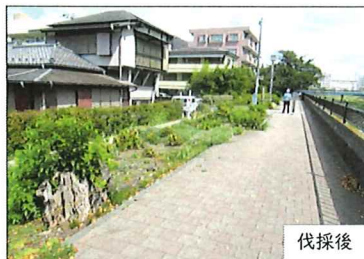


【柏尾川桜並木の現状】

令和5年度に実施した樹木医による樹木診断の結果、約100本のサクラについて、倒伏等の危険があると診断され、令和6年6月までに全て伐採しました。



伐採前



伐採後

保全・再生の目標と5つの基本方針

「将来に向けて柏尾川桜並木の景観を継承していく」ことを目標に、サクラが健全に生育できる環境を整備し、現在の景観を維持しながら、未来に引き継いでいくため、5つの基本方針に基づいて課題に対応し、保全・再生に取り組みます。地域と行政が連携し、協働で維持管理を行う仕組みづくりを検討し、桜並木を守ります。



【サクラの特徴】

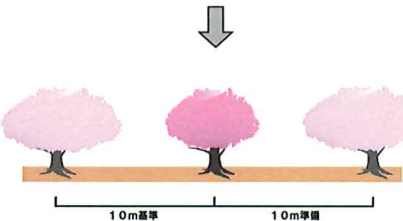
サクラには、日当たりを好む、病虫害に弱い等の特徴があります。柏尾川に多く植えられているソメイヨシノは、サクラの中でも生長が早く大木になりますが、病気等に弱いとされています。



【補植の考え方】

柏尾川には現状、サクラの植栽間隔が狭い箇所が多く見られます。植栽間隔が狭いと、生育空間や日照が限られてしまうため、樹勢が衰えてしまいます。

植栽間隔を確保し、サクラが健全に育つよう、伐採後は同じ場所に補植するのではなく、右図のように、10m間隔を基準として補植し、サクラをのびのび育てます。



【柏尾川桜並木の目標と将来像】

将来に向けて柏尾川桜並木の景観を継承していく
～時を超えた景色、未来へつなぐ～

- ・ **原風景の継承**
戸塚の原風景と言える柏尾川桜並木の景観を、未来へ引き継いでいきます
- ・ **ジンダイアケボノの桜並木**
桜並木のサクラの品種を、病気に強いとされるジンダイアケボノに転換していきます
- ・ **サクラが健全に生育できる環境づくり**
サクラが美しい花を咲かせ続けることができるよう、健全な生育環境を整えます
- ・ **安全で快適な桜並木**
誰もが安全に通行できる、快適な桜並木を目指します
- ・ **地域に愛され、人が集まる桜並木**
一年を通じて、区民、事業者、行政によるイベントを開催し、賑わい・交流の場をつくります

「ジンダイアケボノ」ってどんなサクラ？

ソメイヨシノに比べ、開花が少し早く、ピンク色が濃いサクラです。てんぐ巣病という病気にも強いと言われ、健やかな生長が期待できます。
(右の写真は金沢区西柴のジンダイアケボノ)



【今後のスケジュール】

令和11年(2029年)の戸塚区制90周年に向けて、柏尾川桜並木の保全・再生に集中的に取り組めます。

